

ハードウェア装置名		EX2-3500/EX2-3200	EX2-1100B
ソフトウェア名		EX2-3000 SG ソフトウェア V01	EX2-1000 SG ソフトウェア V01
IPルーティング	IPv4	Static, RIPv1/v2, OSPFv2, BGPv4	
	IPv6	Static, RIPv6	
PPPoEクライアント		●	
FNAルーティング		—	
Link Aggregation		●	—
VLAN		●	
アドレス変換機能※1		●	
UTM			
ファイアウォール※1	性能※2	15Gbps	5Gbps
	セッション処理性能※3	120,000セッション/秒	78,000セッション/秒
	サイジング用性能※4	7Gbps	3.5Gbps
	最大同時セッション数	2,000,000	200,000
アノマリ型IPS※1		●	
シグネチャー型IPS※1 ※5 ※6		○	
アンチウイルス※5 ※6		○	
クラウドサンドボックス※5 ※6		○	
Webコンテンツ・フィルタリング※5 ※6		○	
WAF※6		○	—
VPN			
IPsec-VPN ※1 ※7	最大性能※8	暗号カードA×1 利用時：2.0Gbps 暗号カードA×2 利用時：3.5Gbps 暗号カードA2H×1 利用時：5.5Gbps 暗号カードB2×1 利用時：7.0Gbps	0.6Gbps
	L2TP/IPsec ※7		○
帯域制御※1		○※12	
最大	制御可能帯域幅※2	13Gbps	4.5Gbps
	セッション処理性能※3	100,000セッション/秒	74,000セッション/秒
	サイジング用性能※4	6.0Gbps	3.5Gbps
	最大同時セッション数	2,000,000	200,000
サーバ負荷分散		—	
SSLアクセラレーター※1 ※9	最大性能 (RSA 2,048bit) ※10	○ (TLS1.0/1.1/1.2/1.3)	—
	最大性能 (ECDHE secp256r1) ※10	暗号カードA×1 利用時：2,000tps 暗号カードA×2 利用時：4,000tps 暗号カードA2H×1 利用時：8,000tps 暗号カードB2×1 利用時：20,000tps	—
HTTP/HTTPS圧縮※11		●	—
リンク負荷分散※1		○※12	
認証・検査ゲートウェイ		○	
クラウドプロキシ※13		○	
ドメインリスト管理※13		○	
標的型攻撃対策連携※6		○	
信頼性※1	ホットスタンバイ		●
	LAN二重化		●
	ゲートウェイ・フェールセーフ		●
保守・運用管理		日本語WebUI (https)、CLI (telnet, SSHv2)、SNMP (v1/v2c/v3)、NTP、syslog、メール通知、ビジュアライザ機能※6	

- 標準機能
- オプション機能 (ライセンスが必要)
- ※1 IPv6サポート。
- ※2 1518バイト長のデータをUDP 通信で測定した値。
- ※3 128バイト長のファイルをHTTP通信で1秒間にダウンロードする値。
セッション数/秒は、TCPコネクションの確立、ファイルのダウンロード、TCPコネクションの切断を行う一連の処理を1セッションとした1秒間の処理数。
- ※4 128KBバイト長のファイルをHTTP通信で測定した値。
- ※5 IPCOM セキュリティサポートサービスが必要。
- ※6 ハードディスクオプションが必要。
- ※7 EX2-3500/EX2-3200はソフトウェア暗号に加え、暗号カードA、暗号カードA2Hまたは暗号カードB2が使用可能。EX2-1100はソフトウェア暗号のみ。
- ※8 1400バイト長のデータをUDP通信で測定した値。
- ※9 暗号カードA、暗号カードA2Hまたは暗号カードB2が必要。また、暗号カードAは最大2枚、暗号カードA2Hは最大1枚、暗号カードB2は最大1枚搭載可能。
- ※10 TLS1.2で128バイト長のファイルをHTTPS通信で1秒間にダウンロードする数。
トランザクション/秒 (TPS)は、TCPコネクションの確立、SSLハンドシェイク、ファイルのダウンロード、TCPコネクションの切断を行う一連の処理を1トランザクションとした1秒間の処理数。
- ※11 HTTPS圧縮を行うには、SSLアクセラレーターライセンスと暗号カードA、暗号カードA2Hまたは暗号カードB2が必要。
- ※12 NW機能拡張ライセンスが必要。
- ※13 クラウドサービス制御ライセンスが必要。